

編集後記

読者の皆様は、本号の特集の「特殊条件下の発達と到達技術」は如何でしたか？

現場は一品一葉であり、数多の工事（設計、現場環境）に対して、作業に当たる各社の技術力、職員の技術力、あふれる情熱を基に、どの様に工夫をし、難題へ立ち向かって解決していったのかと等、参考になる知見が多く詰まっています。皆様の実際の現場において、何か参考になれば幸いです。

施工技術の進歩は、ありきたりですが、日々の課題解決の積み重ねによるものです。一人ひとりの知見や経験と、状況、環境を複雑に組み合わせ、完成像を絶えずイメージしながら、最適な工法を選択し、実証、改善しながら、新たな技術を生み出していく、その繰り返しです。本当に、現場の皆様の高い技術力、創意工夫には、頭が下がります。

一方で、どんなに技術力を結集しても、昨年のような巨大で強力な台風による甚大な被害を無くすことは出来ず、自然の前にはまだまだ無力であるのも事実です。ただ、大きな被害も事前の準備、対策で小さくすることは出来ます。今後の技術の進歩に期待をしたいと思います。昨今の地球環境の大きな変革期に、更に安心、安全を確保する技術力を磨き上げるため、JSTTの会員企業

や読者の皆様と日々切磋琢磨して行きたいと考えています。

今回、技術力を強く意識するきっかけは、今更ですが「失敗学のすすめ」（畑村洋太郎著；講談社文庫）を読んだことです。私は電車での通勤時間が長く、毎日色々な本を読みながら会社に通っています。読書感想文は小学生の頃から苦手で、課題図書のアとがきを写して提出していたぐらいなので、本の内容は触れませんが、この年齢になっても、目から鱗が落ちるような気付きや、見方の転換が出来て、頭がスッキリしました。技術の進歩は失敗の繰り返しでもあることを改めて認識しました。先人の知恵と失敗が、技術力として磨きあげられているのだとつくづく思いました。今度は「非開削技術」でも、失敗した工事の特集というのも面白いのではないのでしょうか。読者の皆様にも、「失敗学のすすめ」の一読をおすすめします。

本号は令和の御代になって初めての4月号です。本号から久しぶりに本誌の顔ともいえる表紙もリニューアルしました。新たに転勤、転居、或いは就職等々で新しい環境を迎えた方もいらっしゃるでしょう。皆様と一緒に気分も新たに、頑張っていきたいと思います。

（本誌編集委員 橋本好弘）

○機関誌編集委員会

□特別顧問

▶森田 弘昭
(一社)日本非開削技術協会会長

□委員長

▶尾崎 正明
(公社)全国上下水道コンサルタント協会専務理事

□委員

▶浅井 岳春
オリジナル設計株式会社インフラ本部下水道技術一課係長
▶植木 貴幸
(株)奥村組土木本部土木営業部営業推進課長
▶小川 仁
芦森工業株式会社製品事業本部機能製品営業総括部バルテム営業部マネージャー

▶越智 茂
管清工業株式会社管理本部広報課長
▶河西 一嘉
(株)協和エクシオ土木事業本部土木営業部門課長代理
▶鈴木 敬一
川崎地質株式会社戦略企画本部技術企画部課長
▶諏訪田浩明
東京電力パワーグリッド株式会社流通土木グループ運営チームリーダー
▶津野 和宏
国土館大理工学部理工学系まちづくり学系教授
▶中川 慶太
(公財)水道技術研究センター管路技術部長
▶長島 隆幸
(株)三水コンサルタント東日本事業本部東日本事業部事業部長

▶並木 豊
NTTインフラネット株式会社事業本部アーバンデザインセンタ技術担当
▶橋本 好弘
積水化学工業株式会社環境・ライフラインカンパニー管路更生事業部部長
▶人見 隆
中川ヒューマン管工業株式会社常務執行役員技術営業部長
▶森 治郎
アイレック技建株式会社非開削推進事業本部営業部部長

○編集スタッフ

事務局長：角川 順洋
編集：大屋 健 ・ 赤坂 誠
安藤 雅洋

環境にやさしい

非開削技術

季刊

No.111 2020 Apr. 令和2年4月1日発行

編集：「非開削技術」編集委員会
発行所：一般社団法人 日本非開削技術協会
〒135-0047 東京都江東区富岡2-11-18
リードシー門前仲町ビル3階
TEL.03(5639)9970 FAX.03(5639)9975
E-mail：office@jstt.jp
http://www.jstt.jp/
発行人：森田弘昭
印刷所：株式会社LSプランニング
提携媒体：Trenchless International



● ご案内 ●

◇本誌のご購読について

ご購読をご希望の方は、当協会webサイトから、またはJSTT事務局まで直接お申し込み下さい。

○購読料（税込み）

1冊 1,650円（本体1,500円）〒400円
1ヵ年（4冊）6,600円（本体6,000円）〒1,600円

◇発行

年4冊：4・7・10・1月の1日発行

◇広告のお申し込みについて

本誌に広告の掲載をご希望の方は、編集室までご連絡下さい。

◇投稿

・技術記事

非開削に関連する技術、製品についての技術記事を募集しています。
投稿技術記事は委員会で選考の上、掲載技術記事には薄謝をお送り致します。

◇情報のご提供について

・No-Dig ニュース

非開削技術に関連する新技術、新製品、図書の紹介、関連団体の動向や講演会、セミナー・展示会の案内など、情報をお寄せ下さい。

©JSTT 2020 Printed in Japan / ISSN 1348-9194

本誌の複写・複製・転載は必ず許可を得てください。